



警察官

2021年度新規採用職員インタビュー

「安全・安心、福島県警が守るうつくしま」

所属 福島北警察署 地域課

Q. 現在の仕事内容とそのやりがいについて教えてください。

A. 私は、福島北警察署の地域警察官として交番で働いています。

地域警察官の役割は、管内のパトロールや地域住民からの相談対応、事件や事故が発生した際には一番に現場に向かうことなどです。

地域警察官は、警察官の中でも、地域住民にとって最も身近な存在であり、地域住民の安全安心のために尽力できることが一番のやりがいだと感じています。

Q. 警察官として、実現したいこと、目標としていることは何ですか。

A. 福島県警察官として、常日頃からパトロールや駅・スーパー等への立ち寄り警戒といった活動を積極的に行っていきたいです。

積極的な警戒活動の継続により、犯罪の未然防止に努め、犯罪の発生件数を減少させていくことに少しでも貢献したいと思います。



↑警察学校にて、実務に関する教養授業を受けています。



INTERVIEW

福島で、実現する。

あなたが実現したいことは、なんですか？

Q. 警察官を志望した理由を教えてください。

A. 「自分が育ってきた福島のために働きたい」という思いから、県内での就職を考えていましたが、地域の治安を守るという形で福島に貢献できる警察官に魅力を感じ、志望しました。



↑ 警察学校にて、点検教練

Q. あなたをキーワードで伝えるとしたら、どんな言葉が思い浮かびますか。

A. 「趣味が力に」「ワークライフバランス」「多趣味」「読書」「音楽」

Q. 「趣味が力に」について教えてください。

A. 趣味が実務において役に立つということが多々あります。

読書によって得られた語彙力や、ゲームを通じて得たパソコンに関する知識などが実務に応用できることも多く、無駄なことなどないと感じました。

Q. 警察官になる前に身につけておいた方がいいことはありましたか。

A. 一人前の警察官となるための専門的な知識や礼節は、警察学校で徹底的に学ぶことができます。警察学校で生活する上で必要な集団生活への準備や社会情勢などといった一般教養は、身につけておくと役に立つと思います。